

教育相談

第15回

まとめの課題：臨時試験

新島学園短期大学

櫻本 和也

★前回の振り返り☆

- 認知行動療法の学びを通して、自分自身の認知と行動の関係性を見直した
- 自身が有するストレスについて、コーピングと認知行動療法の観点から認知の歪みについて考える機会となった

☆今回のポイント・到達目標！☆

- 本講義の後半で学習した内容を振り返り、自身の考えを自分の言葉で説明して学習の成果を確認する

「教育相談」の授業概要

- 教育相談の基本的事項・基礎的知識を学び、
教育相談の目的と意義を理解する
- 多様な現代的課題に答え得る資質、及び
保育者に求められるカウンセリングマインド
と実践力の向上を図る

ねらいと到達目標！

1. 教育相談の基礎的理論を理解し，現場における指導を適切に行う能力を育む
2. 傾聴、カウンセリングに関する諸理論をもとに基礎的技術を身につけて，日常生活で実践できるようになる

「教育相談」とは

- 一人ひとりの子どもの教育上の諸問題について、本人や保護者、教職員などにその望ましいあり方を助言・指導すること
- 子どもが持つ悩みや困難の解決を援助することにより、その生活によく適応させ、人格の成長への援助を図ろうとするもの

調査テーマ！

- 「カウンセリングマインド」とは何か？
- 保育者や教師をはじめとした、教育従事者に求められる
カウンセリングマインドとは？
- 傾聴の「有効性」と「限界・課題」を踏まえながら
- 保育者として現場へ出た際に心がける必要があること、
また、留意しなければならない点！
- そのためにも今日から努める必要があること・・・など

「優しさ、思いやり、強さ」

『目次』

1. 「カウンセリングマインドとは何か」

事前にもとめられること

「有効性」

『での課題』

図 書籍

保育者に求められる関わり

- ・子どもの話を最後まで聴く
- ・気持ちを受け止める
- ・子どもの立場で考える
- ・保護者にも寄り添う
- ・安心できる環境をつくる

保育とカウンセリング

・教科書では、保育とカウンセリングには共通の部分が多いと述べられている。

→「相手の話をよく聴く」「子どもと同じ目線で考える」「相手の見えないうちに心をもち」

・保育者はカウンセラーではないが、こうした姿勢を日常の保育や教育の中で実践することが求められる。

カウンセリングマインドの登場

1993年頃...保育分野で「カウンセリングマインド」という言葉が広く使われるようになった。

子どもの問題行動や心の問題への対応が求められるようになり、保育者にもカウンセリング的な視点が必要とされたが、保育者がカウンセラーになるというのではなく、保育の中で子どもの気持ちに寄り添う姿勢を大切にするという考えである。

不登校の経過と支援



(1) いじめの本質

- 世界各国でいじめは発生
- 人間の本性の中に「他者を攻撃する仕組み」が組み込まれている

なぜ？いじめの？



いじめとは...

歪んだ対人関係の中で生じる人間関係の問題(山本・藤井, 2007)

- 異質なるものを排除⇒集団の結束を図る
- 個を埋没させ同質性を保持しようとする

他者の成功や結果を認められない
喜びを分かち合えない人間性

自分を鼓舞し、前を向かせ
時には悲しみに暮れ涙を流し
いつも自分の人生を彩る...音楽



条件付けと動機づけ理論の応用

例:

見る: 抜けるような青空、朝日や夕焼け、入道雲
嗅ぐ: 雨上がりのアスファルト・季節の匂い
聞く: テーマソング、自然や環境音
味わう: 外食、ご褒美スイーツ、深夜のコンビニ

➤ 日常にある身近な刺激が望ましい

不登校の要因別の理解と

本人の
要因

家族の
要因

学校の
要因

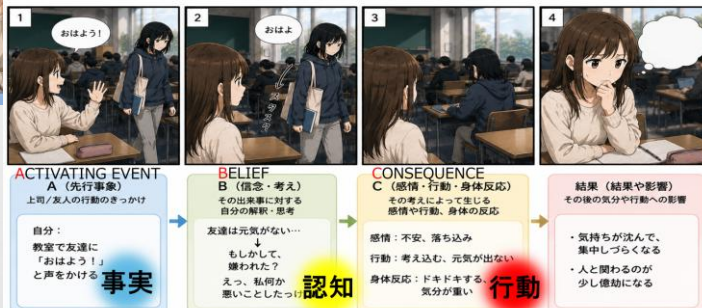
社会の
要因

私たちは

- ・穏やかな気分の時や苦しい状況にいる時、その時の
状態によって「事実」の受け止め方が変化する



4コマ漫画をABCモデル(認知行動療法)に落とし込む



不登校とは

- ・30日以上にわたり欠席
- ・病気や経済的な理由は該当しない

不透明な
モヤモヤ

友人関係

親子関係

行きたいけど...

認知には3つの異なる深さがある

肯定的・否定的
被害的など
「自分の性格」と関連

自動思考

その時々で瞬間的に浮かぶ考え

背景としての前提やルール
日常の行動や発想の基準となる考え

中核概念

価値観
激しい感情体験

人間が自分の経験を意味づけ
ようとする土台になる
「価値観」

期末課題：臨時試驗

● 論述問題

参考文献

- 藤永保・内田伸子・繁榘算男・杉山憲司(2018). 最新心理学事典, 平凡社
- 中島義明・安藤清志・子安増生・坂野雄二・繁榘算男・立花政夫・箱田裕司・江草忠敬(2003). 心理学辞典, 株式会社有斐閣
- 杉崎 雅子(2018). スギ先生と学ぶ教育相談のきほん, 萌文書林
- 今川 峰子(2011). 教師をめざす学生のための教育心理学, 株式会社みらい
- 日潟淳子・田仲由佳(2016). 教育相談, 姫路大学
- 玉井 仁(2018). マンガでやさしくわかる認知行動療法, 日本能率協会マネジメントセンター
- 川瀬正裕・松本真理子・丹治光浩(2016). これからを生きる心理学「出会い」と「かかわり」のワークブック, ナカニシヤ出版
- 桑原 知子(2003). 教室で生かすカウンセリング・マインド, 株式会社日本評論社
- 山本 昌輝(2003). 心の教育とカウンセリング, 八千代出版 株式会社
- 大芦 治(2016). 教育相談・学校精神保健の基礎知識[第3版], 株式会社ナカニシヤ出版
- 長崎県教育委員会 (2015). スクールカウンセラー活用の指針(スクールカウンセラー活用事業を推進するために)
- 松原 達哉(2004). 絵と文章でわかりやすい! 図鑑雑学心理カウンセリング, ナツメ社
- 武田明典・鈴木明美・森慶輔・遊間千秋(2012). スクールカウンセラーによる反社会的問題行動生徒への関わりー実践からの課題ー
- 伊藤 美奈子(2004). スクールカウンセラーの仕事, 岩波書店
- 前田 基成(2006). 教育とカウンセリング, 八千代出版株式会社